

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (990), 課コード (1201), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main planning table with sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 (financial breakdown).

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation section with options for current status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, 縮小) and a table for 評価コメント and 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (991), 課コード (1201), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充).

Final evaluation table with columns for 評価 (Evaluation) and 改善策及び展開方向 (Improvement measures and development direction).

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード 992 課コード 1201 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ
(2) 目的: ②目的
(3) 事業内容: ④対象地区, ⑥担当職員数, ⑧施策の位置づけ
(4) 達成目標 (期待する成果): 達成目標 (期待する成果), 指標種類, 指標, 単位, (5) 現況値, (6) 目標値
(7) 事業実施上の課題と対応: 代替案検討
(8) 施行事項: 平成31年度, 令和2年度, 令和3年度, 令和4年度
(9) 財源内訳: 国庫支出金, 県支出金, 起債, 一般財源
(10) 人件費等: 換算人数(人), 正職員人件費, 嘱託職員報酬額, 臨時職員賃金額
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標): 7,126千円/回, 7,677千円/回

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む)), 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
参加・協働の工夫: 参加・協働の内容, 工夫の具体的な内容
環境への配慮: 配慮の視点, 取組む内容
(1) 目標設定は適切か?
(2) 事業費削減の工夫をしているか?
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

評価 コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	993	課コード	1201	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	------------------------------------------------------------------------------------------------

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	財政援助団体等に対する監査		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	監査委員事務局・監査委員事務局			
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 □全市						
	⑤事業期間	~			⑥担当職員数	3人 (換算人数) 0.3人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	3,951千円		当該(開始)年度	(当初)	3,097千円 (うち人件費 2,610千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)		
	⑧施策の位置づけ	施策コード	00000	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)		
(2) 目的	施策目的・展開方向				事業目的	地方自治法第199条第7項の規定により財政援助団体等監査を行う。						
(3) 事業内容	内容	補助金、交付金、負担金等の財政的援助を与えている団体、出資している団体の当該財政的援助等に係る出納その他事務の執行が当該財政的援助等の目的に沿って行われているか監査する。 (※健全化判断比率の数値に影響のある出資団体に対する監査を充実する。)			当該年度執行計画	実施時期 7月、1月、2月 (3団体)						
					当該年度活動結果指標	監査団体数	単位	団体	想定値	3		
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	支出された補助金等が適正に執行されるようにする。				間接	監査実施団体数		団体	3	3		
令和3年度	支出された補助金等が適正に執行されるようにする。				間接	監査実施団体数		団体		3		
令和4年度	支出された補助金等が適正に執行されるようにする。				間接	監査実施団体数		団体		3		
(7) 事業実施上の課題と対応	監査知識修得のための研修及び専門知識を有する職員の配置				代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	平成31年度		令和2年度				令和3年度		令和4年度			
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)		
		監査委員報酬 (9月減額補正 △12) 反訳料 消耗品	180 80 7		監査委員報酬 反訳料 消耗品 パート会計年度任用職員 (事務補助0.1人 2,021千円×0.1人)	180 98 7 202				監査委員報酬 反訳料 消耗品 パート会計年度任用職員 (事務補助0.1人 2,021千円×0.1人)	180 98 7 202	
		予算(決算)額	合計		合計	487			合計	487	合計	487
		国庫支出金 補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
(9) 財源内訳	国庫支出金 補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
	県支出金 補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
	起債 充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0		
	一般財源	267	一般財源	487	一般財源	487	一般財源	487	一般財源	487		
	その他の財源 □特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.3	換算人数(人)	0.3	換算人数(人)	0.3	換算人数(人)	0.3	換算人数(人)	0.3		
	正職員人件費	2,640	正職員人件費	2,610	正職員人件費	2,610	正職員人件費	2,610	正職員人件費	2,610		
	嘱託職員報酬額	222	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0		
	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0		
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,907	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	3,097	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	3,097	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	3,097	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	3,097		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	969千円/団体		1,032.33千円/団体									

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	地方自治法第199条第7項の規定による。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった ＜想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因＞				○要 ○不要
	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		＜その他の内容＞		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 ＜その他の内容＞		＜市実施の具体的な内容・必要性の理由＞		○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	○②自治体である市が推進すべきである (理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		＜その他の内容＞						○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 ＜その他の内容＞ 該当なし						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 ＜期待した以上となった理由/期待以下であった原因＞		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 ＜その他の内容＞ 該当なし						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった ＜想定どおりでなかった原因＞		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (団体)	目標値 (b) (団体)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成 ＜目標を達成した理由/未達成となった原因＞
	3	3	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (団体)		達成率 (%) (f/b × 100)		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった ＜想定どおり削減できなかった原因＞
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値 (g) (千円)		対事業費 (%) (g/c) × 100		
	3,097	△190	＜削減の内容＞		＜超過理由等＞				○要 ○不要
事業費削減率 (%)		△6.54							
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下 ＜目標値以上となった理由/目標値以下であった原因＞
	0.1		●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値 (h)		対目標値 (%) (h/e) × 100		
	単位 費用単位		団体 10万円						○要 ○不要

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1652), 課コード (1201), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充).

Final evaluation table with columns for 評価 (Evaluation) and 改善策及び展開方向 (Improvement measures and expansion direction).